

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、取引開始直後に一時3.07台後半までレアル安が進行したもの、その後は対ドルでレアルが反発し、3.01台後半で取引を終えた。11日にはギリシャ協議を巡る懸念から特に新興国通貨に対するリスクセンチメントが悪化し、レアル売りが優勢となつたが、ギリシャが昨日返済期限であったIMF向け国債償還金7.5億ユーロを送金したことに加え、ECB(欧州中央銀行)が電話会議において、ギリシャの銀行向け緊急流動性支援(ELA)の上限を11億ユーロ引き上げ800億ユーロにすることを決定したこと、リスク回避の動きも一服。レアルは下支えされた。FRBの利上げ開始時期を巡って不透明感が続いているが、マーケットは本日公表される4月米小売売上高がその時期を計る上で重要な手掛かりになると見ている。利上げ観測が後退することでレアル相場も膠着状態となっているが、FRBが他国に先駆けて利上げに動くというシナリオに大きな変化がないこと踏まえると、ドルの上値を抑える材料も限定的であると見られる。サンフランシスコ連銀のWilliams総裁は昨日、「どの金融政策会合においても利上げ開始は可能である」との見解を示した。

IMFはブラジルに対する年次審査報告において、今年の財政目標(プライマリーバランスを対GDP比で1.2%の黒字とする)を達成するためには「さらなる対策が必要」と公表。政策の信認を取り戻すためには、野心的に前倒しの財政健全化が求められる、と強調している。

マーケットデータ

Indicator	Unit	5月11日	5月12日	前日比	4月10日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	39,22	39,69	+0,47	39,09	+0,60
USD / BRL Spot	BRL	3,0622	3,0197	-0,0425	3,0754	-0,0557
USD / JPY Spot	JPY	120,08	119,87	-0,21	120,22	-0,35
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	57.197	56.792	-405	54.214	+2.578
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	231,4	233,3	+1,9	247,2	-13,9
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,78	12,78	+0,00	12,58	+0,20
DI Future Jul16 (金利先物)	%	13,79	13,79	+0,00	13,24	+0,55
3 Months US Dollar Libor	%	0,277	0,277	+0,000	0,277	+0,000
CRB Index (国際商品指数)	Index	228,3	231,1	+2,8	217,1	+14,0

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

